

# キコニアレター

2022.8.31発行 No.30

## コウノトリに見守られる渡良瀬遊水地



小山市 総合政策部 自然共生課  
KOKUBO Satoshi  
小久保智史

関東平野の航空写真に浮かび上がるハート型の水面と緑色の草原。

ラムサールサイト「渡良瀬遊水地」は、大空を舞うコウノトリからみても居心地がよさそうに見えるのでしょう。

コウノトリが数十年ぶりに飛来してから、10年ほど。東日本では唯一確認できる野外繁殖地となった遊水地内に設置した人工巣塔では、今年もヒナが生まれ、無事に巣立ちを迎えました。

### 地域での取組

コウノトリの生息地保全にもつながる湿地保全に向けた外来植物の除去作戦、採餌環境としてのふゆみずたんば・なつみずたんば・有機農業、そして水田ビオトープへのチャレンジ、兵庫・豊岡との交流、関東圏における千葉・野田や埼玉・鴻巣をはじめとする自治体間連携など多角的な活動を展開しています。地域経済にも寄与するマルシェや商品開発、エコツアーの創出も始まっています。

### 地域の声

「環境にやさしい米づくりで、田んぼに生きものが増え、コウノトリの役に立っているなら嬉しい限り。」(地元の農家)、「コウノトリの存在は、小山の自然環境が最高で、人にとっても住みよいことの証明。」(見守りボランティア)。コウノトリの飛来は、人、そして地域に変化をもたらしています。

### ともに悩み、前に…

初めて野外繁殖した2020年の秋に突然訪れたメス親の死、ごみのポイ捨てや路上駐車といった見学者による観察マナーの問題。日々、コウノトリは私たちに課題を投げかけてきます。一度は棲めない地域にしてしまったコウノトリへの恩返しに私たちは何をしていくべきか悩み考えさせられますが、ステークホルダーのみなさんとともに課題と向き合い、少しずつ前に進んでいます。



コウノトリ朝日に輝く  
撮影:写真家 堀内洋助氏

### これから目指すもの

地域のシンボルとなったコウノトリ。コウノトリが棲むようになってもたらされた数々の恵み、地域固有の生態系サービスは地域への愛着の醸成につながる尊いものです。

小山市では、地域の想いを聞き取り、「大切なもの」を次世代に残していくため、マルチステークホルダーによる対話・協働に主眼を置いたまちづくりを始めています。

コウノトリに見守られた渡良瀬遊水地と周辺地域が一つとなった取組が地域を元気にする、まちを永続させるひとつの形であると信じて。



左から、今年巣立った幼鳥J0425(愛称:セラ)  
オス親J0128(愛称:ひかる) 幼鳥J0424(愛称:ひなた)  
提供:小山市自然共生課



ヤナギ・セイタカアワダチソウ除去作戦 提供:小山市自然共生課

### コウノトリの個体数(2022.7.31時点)

#### 飼育

| 施設・拠点名              | オス | メス | 不明 | 計  |
|---------------------|----|----|----|----|
| 兵庫県立コウノトリの郷公園       | 28 | 28 | 1  | 57 |
| 附属飼育施設コウノトリ保護増殖センター | 15 | 18 | 3  | 36 |
| 養父市伊佐拠点             | 1  | 1  | 0  | 2  |
| 朝来市三保拠点             | 0  | 0  | 0  | 0  |
| 計                   | 44 | 47 | 4  | 95 |

#### 野外

| カテゴリー     | オス  | メス  | 不明 | 計   |
|-----------|-----|-----|----|-----|
| 兵庫県放鳥     | 17  | 14  | 0  | 31  |
| 兵庫県野外巣立ち  | 70  | 90  | 0  | 160 |
| 野生個体      | 0   | 1   | 0  | 1   |
| 他府県放鳥     | 11  | 6   | 0  | 17  |
| 他府県野外巣立ち等 | 49  | 51  | 0  | 100 |
| 計         | 147 | 162 | 0  | 309 |







# 足環って何だろう？

今回は、コウノトリが足につけている足環について紹介します。  
足環のことを知れば、コウノトリの観察をさらに楽しむことができますよ。

## 足環ってどんなもの？

金属製のリングが、コウノトリの足関節の上についています。長持ちするようにアルミ合金できており、1つの重さが約9gです。色は5色あり、黒、黄、赤、青、緑でこの中から片脚に2色ずつ、計4色の色を組み合わせています。足の太さによってはプラスチック製のリングをつけることもあります。



## どうやって足環をつけるの？

コウノトリは、高い巣の上で繁殖をしますので、ヒナが生後43日前後になると、高所作業車を使って一時的に捕獲して地上で足環をつけてから、また巣に戻します。足環をつける時に、体重測定や、体温・脈拍の計測などの健康チェックや羽毛・血液の採取を同時に行い、性別なども調べます。



## なんで足環をつけるの？

コウノトリを1羽ずつ区別する（個体識別）のために、足環をつけています。コウノトリは見た目ではオスかメスかも分かりません。そこで、足環で識別することで、性別や年齢、ふ化した場所や親や兄弟との血縁関係などが足環から分かります。日本国内のコウノトリは親せきが多いため、足環をつけて観察することで、近親婚を防ぐことに役立ちます。また、個体を識別できるので、今どの個体がどこにいるかが分かり、観察している人も愛着を持ってくれています。



## 個体番号はどうやって決まっているの？

コウノトリにはそれぞれ【J0241】などの個体番号がついています。これは、足環の5色の色を数字に置き換えて5進法で番号を表しています。黒が0、黄が1、赤が2、青が3、緑が4ですので、右上から順番に黄・緑、左上から青・黄の時は【 $5^3=125 \times$  黄1、 $5^2=25 \times$  緑4、 $5^1=5 \times$  青3、 $5^0=1 \times$  黄1】を全て足して241と決まっています。



## どうすれば足環から個体情報が分かるの？

足環の色や個体番号が分かれば、コウノトリ郷公園のHPの【足環カタログ】やIPPM-OWSが運営している【コウノトリ個体検索】で調べてみてください。実際に入力してみると、先ほどのJ0241は2019年4月21日に豊岡市野上巣塔で生まれたオスで、オス親はJ0001、メス親はJ0362であることが分かります。



コウノトリ  
個体検索

## ふるさとひょうご寄附金で コウノトリ野生復帰プロジェクトを応援してください。

当園では全国の皆さまのご協力を得ながらコウノトリの保護増殖と野生復帰に取り組んできました。しかし、まだ道半ばの状態にあり、特に昨今では飛来地や繁殖地が全国的に拡大したことで、当園の技術的支援の必要性が高まっています。また、野外コウノトリの増加に伴い、救護個体の増加や近親婚の発生など新たな課題への対応や、遺伝的な多様性確保のための国内外の施設とのさらなる連携が重要となってきています。

これらの取組を進めていくためにも本プロジェクトへのご賛同・ご支援をお願いいたします。本プロジェクトの詳しい内容は、郷公園HPに掲載しています。

### 申し込み方法

1. ふるさと納税サイト「ふるさとチョイス」による申し込み
2. 寄附申出書による申し込み



ふるさとチョイス



寄附申出書



### 特典例

- ・郷公園情報誌「キコニアレター」の定期送付（寄附をした翌年度の3月まで）
- ・郷公園オリジナルグッズの進呈（兵庫県外にお住まいの方が対象です）
- ・飼育コウノトリの命名権

ご不明な点がございましたら、郷公園までお気軽にお問い合わせください。

### ご報告とお礼

令和3年度は、18件のご寄附をいただき、合計額は384,300円となりました。（令和4年3月31日時点）引き続き兵庫県立コウノトリの郷公園では、プロジェクトに賛同いただき、ご支援いただける方を募っています。

## 秋のイベント案内

### 非公開エリア 秋の特別ガイドウォーク

令和4年9月11日(日) 10:00~11:30 13:30~15:00  
園内の動植物や、非公開エリアを案内し、コウノトリの保護増殖と野生復帰を学びます。

### 第3回 飼育コウノトリへの給餌体験

令和4年9月24日(土) 13:00~15:30  
非公開エリアで飼育するコウノトリの、餌の配合や給餌を体験しコウノトリについて学びます。

### 郷公園デー ～非公開エリア特別公開～

令和4年10月29日(土)・30日(日) 9:00~15:00

#### 「郷公園スタンプラリー」

非公開エリアを含む郷公園全体を回ってスタンプを集めます。

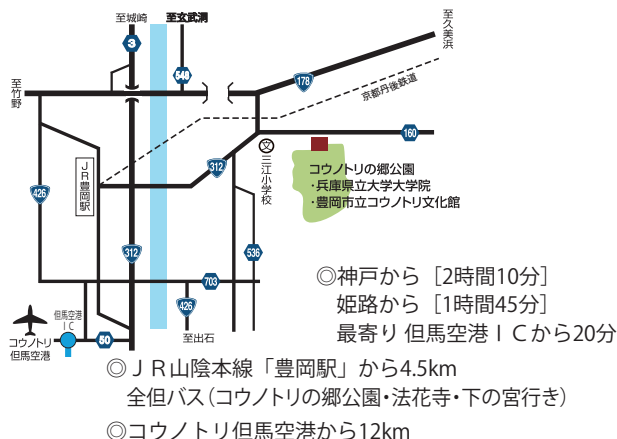
#### 「コウノトリの診療所」

コウノトリの治療室と手術室を公開します。

#### 「コウノトリ野生復帰の舞台裏」

飼育活動を非公開エリアで飼育員が解説をします。

## ACCESS!



## 編集後記

今回のキコニアレターの巻頭記事は、栃木県小山市における野外コウノトリの繁殖と地域での取り組みについて寄稿いただきました。コウノトリは2007年に初の野外繁殖(豊岡市百合地)が確認され、以来15年、繁殖地は全国へと広がりを見せています。小山市は東日本で最初の繁殖地であり、今年も昨年に引き続き2年連続でヒナの巣立ちが確認されています。今年のキコニアレターでは、全国各地のコウノトリの保全や自然との共生に向けた様々な取り組みを紹介し、次の繁殖地を目指す皆様のお役に立てるような情報をお伝えできればと思います。

(自然解説員 白岩雅之)



**兵庫県立コウノトリの郷公園**

Hyogo Park of the Oriental White Stork

兵庫県豊岡市祥雲寺128 tel: 0796-23-5666 fax: 0796-23-6538

開園時間: 9:00~17:00

休園日: 毎週月曜日

(休日に当たるときはその翌日)

12月28日~1月4日

e-mail: kounotori@stork.u-hyogo.ac.jp

ホームページ: <https://satokouen.jp/>

facebookページ: <https://www.facebook.com/satokouen/>



HP



FB